

2023年度 理事・監事

(理事12名・監事2名)

理事長	鰐渕 英機	大阪公立大学大学院
副理事長	鈴木 雅実	(公財)実験動物中央研究所
副理事長	小川 久美子	国立医薬品食品衛生研究所
財務担当理事	尾崎 清和	摂南大学
理事	穴山 久志	武田薬品工業株式会社
理事	魏 民	大阪公立大学大学院
理事	桑村 充	大阪公立大学大学院
理事	佐藤 順子	(株)LSIM 安全科学研究所
理事	渋谷 淳	東京農工大学大学院
理事	高橋 智	名古屋市立大学大学院
理事	古川 賢	日産化学株式会社
理事	義澤 克彦	武庫川女子大学
監事	乾 公正	石原産業株式会社
監事	中江 大	帝京平成大学

2023年度 委員会体制

総務委員会	委員長	鈴木 雅実	(公財)実験動物中央研究所
	学術交流担当	桑村 充	大阪公立大学大学院
	渉外担当	穴山 久志	武田薬品工業株式会社
会員委員会	委員長	渋谷 淳	東京農工大学大学院
国際委員会	委員長	林 新茂	国立医薬品食品衛生研究所
	AUTP担当	魏 民	大阪公立大学大学院
資格認定委員会	委員長	義澤 克彦	武庫川女子大学
教育委員会	委員長	高橋 智	名古屋市立大学大学院
編集委員会	委員長	古川 賢	日産化学株式会社
広報委員会	委員長	小川 久美子	国立医薬品食品衛生研究所
国際用語委員会	委員長	佐藤 順子	(株)LSIM 安全科学研究所

* 選挙管理委員会を充足

1.第39回学術集会の開催

- ・ 会長: 渋谷 淳(東京農工大学大学院)
- ・ 会期: 2023年1月25(水)・26日(木)、場所: タワーホール船堀

2. 組織運営

- ・ 委員会体制: 前年度と同様に、総務委員会、会員委員会、国際委員会、資格認定委員会、教育委員会、編集委員会、広報委員会、国際用語委員会を設置し、運営する。
- ・ 一般社団法人として必要な組織運営の変更を適宜進める。
- ・ 次期理事候補者、監事候補者選出のための選挙を実施する。

3.会議の開催

- ・ 社員総会: 2023年1月26日(木)
- ・ 理事会: 年4回以上
- ・ 各種委員会: 必要に応じて随時

4.会員関連制度の運用

会員の入・退会に関する資格審査、評議員の更新審査、新規評議員の推薦、名誉・功労会員の推薦など会員関連制度を適切に運用

5.毒性病理学専門家認定制度の運用

- ・ 毒性病理学専門家認定試験の実施: 2023年夏予定
- ・ 毒性病理学専門家資格更新の手続き: 2023年春予定
- ・ 専門家試験ミクロ標本のバーチャルスライド作製並びにサーバー管理の外注化

6.教育活動

- スライドカンファランスの開催:2023年1月24日
- ミクロ問題解説・詳細版の開催:2023年春開催予定
- 教育セミナーの開催:2023年秋開催予定
- 病理組織研修webinarの開催:年2回
- 教科書出版事業:改訂版、コンサイス版などの策定に着手

7.機関誌の刊行

Journal of Toxicologic Pathology(JTP)の編集を進め、volume 36(No. 1-4)を刊行

8.表彰

- JTP学術賞:論文賞、業績賞、奨励賞、功労賞
- Charles Capen Trainee Awards など

9.広報活動

- 会員への一斉メール連絡:必要に応じ随時
- 学会ニュースの発行:年2回、春(総会・年会)・冬(認定試験・合格者メッセージ)
- ホームページの改修:お知らせ等の対応、PDF検索機能の改善など

10.学術交流

国内外の毒性病理関連機関との学術交流・連携を推進する。

- 国内:日本毒性学会との共同シンポジウムの開催
- 国際:アジア毒性病理学連盟への参画ならびに学術集会の共同開催(JSTP学術集会開催時)
- 国際:IATPとの連携ならびにセミナーの開催(JSTP学術集会開催時)
- 国際:各国・地域毒性病理学会理事長・代表者国際会議への参画
- 国際:INHAND事業への継続参加
- 国際:INHAND用語の検討ならびに検索ファイルの作成と公開

以上